

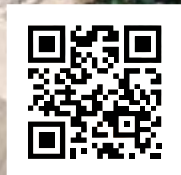


祝



高田
本山
だ
よ
り

号外



このたび御影堂・如来堂が新たに国宝に指定されました。



国宝に指定答申されたニュースが流れた翌日には虹がかかり
御影堂・如来堂を祝福するような風景がひろがりました。

待ちに待った両御堂の
国宝指定、歓喜極まりあ
りません。数年前に西本
願寺の両堂が国宝指定に
なったので、専修寺も近
いうちには思っていま
したが、県や市のご協力
もあり、思いの外スムー
ズに事が運び、十月二十
日に国宝指定の答申がな
されるに至りました。

もう四十数年も前のエ
ピソードです。高田高校
は当時、生徒全員で毎月
本山参詣をしていまし
た。御影堂で皆でのお参
り中、クラスメートの一
人が私に向かって「(御
影堂は)重文では今一つ
だな。やはり国宝でない
とな」と言いました。そ
こで、私は御影堂が過小

評価されたように感じ、
即座に抗議の意図を込め
て「ゆくゆく国宝になる
予定だよ」と返しまし
た。すると、クラスメー
トも一応納得したよう
でした。勿論、何の根拠も
何の見込みもなく「ゆく
ゆく国宝」と強弁したの
ですが、爾来四十数年に
して私の出まかせの強弁
がようやく現実となった
ことでした。

これからは、「国宝専
修寺」と銘打ってアピー
ルできることになり、こ
れは専修寺にとっても高
田派にとっても大きな武
器となります。今までど
れだけ多くの人々が専修
寺を横目に見て、お伊勢
参りに行き来したか知れ

ません。しかし、これか
らはお伊勢参りのついで
に国宝専修寺にもお参り
して行こうという動きが
出て来るでしょう。東海
北陸を地盤とするローカ
ル教団の本山だった専修
寺が全国区の名刹へと昇
格したことにもなり、こ
の上ない快挙だと言えま
しょう。しかしながら、
喜んでばかりもいられま
せん。高田派関係者一同
自覚を新たにして国宝専
修寺にふさわしい言動に
努めなければなりません。
また、御堂建立に尽
くされた堯秀・堯朝上人
のお気持ちを受け継いで
両堂を未来に伝えてゆく
責務の重さを痛感すると
ころです。

真宗高田派 法主

常磐井慈祥

高田本山の国宝・重要文化財



西方指南抄



三帖和讃



如来堂



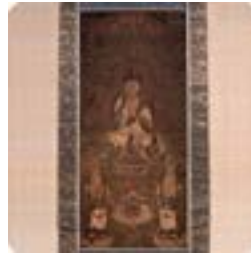
御影堂



木造阿弥陀如来立像



絹本着色阿弥陀三尊像



絹本着色阿弥陀三尊像



唐門



山門



紙本墨書後陽成天皇宸翰



紙本墨書観無量寿経



見聞集



御廟拝堂・唐門透堀



通天橋



慈円自筆書状



唯信鈔・唯信鈔文意



尊号真像銘文



大玄関・対面所



太鼓門



親鸞聖人消息



顕浄土真実教行証文類



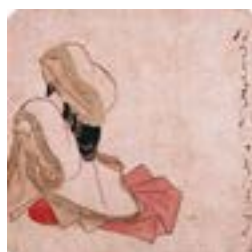
専修寺聖教



賜春館



鐘楼



紙本淡彩歌仙像



紙本着色善信上人絵詞伝



紙本墨書水鏡



専修寺文書



茶所

国宝指定を喜ぶ 宗務総長 安藤光淵

専修寺の御影堂・如来堂が新しく国宝に指定されることになりました。

ができません。

も八年の歳月と三十億円

堂が新しく国宝に指定されることになりました。

御影堂は三百五十年前、如来堂は二百七十年前の建築です。当時の人々がどんな思いでこの建物を建てたのか、その歴史を偲んでいる次第です。調査によって棟梁の名前や木材の産地、建築にかかわった人たちの詳しい様子が分かつてきました。その人たちのこの建物に托した志が今も生きていることを感じます。

の費用をかけて平成二十年に完成。そうした大修理を経て現在の威容を保っています。木造建築は五十年、または百年ごとの大修理によってよみがえり、長い年月を生きてきたのです。考えてみればその時々、檀信徒の皆さんの援助によってこの威容が保たれてきたということです。

言い、構造的な立派さと言います。約三万坪の境内地の中心にそびえ立つ二つの御堂の景観は真宗の本山として大いに誇り得る建物であります。

参詣者で埋まり、雅楽と声明の聲が一杯に響き渡り、荘厳さが演出されます。堂内に入るとその大きさに圧倒され、頭が下がると言います。

存、維持に、また公開、活用に一層努力をいたしたいと思います。

心静かに参りすること

成。御影堂の平成大修理

たいと思います。

参詣者で埋まり、雅楽と声明の聲が一杯に響き渡り、荘厳さが演出されます。堂内に入るとその大きさに圧倒され、頭が下がると言います。

心静かに参りすること

成。御影堂の平成大修理

参詣者で埋まり、雅楽と声明の聲が一杯に響き渡り、荘厳さが演出されます。堂内に入るとその大きさに圧倒され、頭が下がると言います。

心静かに参りすること

成。御影堂の平成大修理

参詣者で埋まり、雅楽と声明の聲が一杯に響き渡り、荘厳さが演出されます。堂内に入るとその大きさに圧倒され、頭が下がると言います。

心静かに参りすること

成。御影堂の平成大修理

参詣者で埋まり、雅楽と声明の聲が一杯に響き渡り、荘厳さが演出されます。堂内に入るとその大きさに圧倒され、頭が下がると言います。

心静かに参りすること

成。御影堂の平成大修理

参詣者で埋まり、雅楽と声明の聲が一杯に響き渡り、荘厳さが演出されます。堂内に入るとその大きさに圧倒され、頭が下がると言います。

心静かに参りすること

成。御影堂の平成大修理

参詣者で埋まり、雅楽と声明の聲が一杯に響き渡り、荘厳さが演出されます。堂内に入るとその大きさに圧倒され、頭が下がると言います。

心静かに参りすること

成。御影堂の平成大修理

国宝答申記念

特別講演の

お知らせ

平成三十年一月九日 午後1時40分より御影堂にて

「高田本山専修寺の伽藍の特色と価値」

講師

三重大学大学院 工学研究科教授
専修寺御影堂・如来堂調査委員会委員長

菅原洋一 先生

寺院名

高田本山



三重県津市一身田町
2819
真宗高田派本山専修寺

